



臺灣總督府民政局事務官從六位神津仙三郎
特旨ヲ以テ位一級被進
從六位神津仙三郎

叙正六位
右謹テ奏ス

明治三十年八月十七日

内閣總理大臣伯爵松方正義

内

閣



内閣書記官長

明治三十年八月十四日

八月十七日達海

明治三十年八月十四日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官長

臺灣總督府民政局長事務官從六等神津山
三郎ハ高等官在職滿六年以上ニシテ
勞不少候處目下病氣危篤ニ趣キ付
候進階内則第五條ニ依リ特旨ヲ以テ
一級進ノラレ然レ一ニ

内閣

千五二四

1794 1800

昭一九

八月十七日達海

明治三十年八月十四日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官長

臺灣總督府民政局長事務官從六等神津山
三郎ハ高等官在職滿六年以上ニシテ
勞不少候處目下病氣危篤ニ趣キ付叙
任進階内則第五條依テ特旨ヲ以テ叙
一級進ノラレ然レ一ニ

内閣

キ五二四

臺灣總督府民政局長事務官從六位神津仙三郎
右在職滿六年以上ニシテ勤勞不尠候處
目下病氣危篤ニ付敘位進督内則
第五條依リ特旨ヲ以テ位一級被進度
謹テ奏ス

明治三十年八月十四日

臺灣總督男爵乃木希典



臺灣總督府

26
一〇九

拓殖務大臣
華元

其呈請の通り
神津山三郎病氣危篤
階進叙之關
上奏書及進達候也
明治三十年八月十四日

拓殖務大臣子爵高島勅三助



内閣總理大臣伯爵松方正義殿

拓殖務省